

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	福祉の相談窓口として、のぼり旗を立てているが、集落から離れた場所に位置していることから、地域の行事等に参加したり、地域交流が図られていない。	地域の行事等に参加したり、地域住民の受け入れを行う等して、少しずつ交流を広げ、地域に貢献できる活動を行う。	地域の行事について、広報やHP等で情報収集を行い、短時間でも参加し、交流を図れるようにする。 また、地域住民が気軽に来訪できるよう、受け入れを行っていく。	6か月
2	49	感染症により制限されていた外出が、2024年4月より解除されているが、通院以外の外出支援が行われていない。	外出支援について、歩行困難なケースでも車や車椅子を使用し、戸外へ出て気分転換を図り、楽しみを持てるように対応する。	県内及び地域の情報を収集し、安全な時期に外出する。 歩行困難者であっても、外気に触れる機会を持つことができるよう、ホーム内の庭の散歩から、徐々に本人の希望や季節、地域の状況に応じて外出支援を行う。	6か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。